

~健口と輝く笑顔のために~ JAPAN DENTAL HYGIENISTS' ASSOCIATION 歯科衛生だより

2019 February vol.49

発行人／武井 典子
 発 行／公益社団法人 日本歯科衛生士会
 〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023
<http://www.jdha.or.jp/>

超高齢社会における歯科インプラント ～定期的な口腔健康管理が何より大切！～

米山歯科クリニック 院長 米山 武義

超高齢社会と歯科インプラント

我々が想像する以上に我が国の高齢化の波は急激です。(図1)。この変化は医療の世界にも確実に影響を与え、歯科医院でもさまざまな対応を迫られる時代に入りました。

最近、脳梗塞等の後遺症があり、家族に支えられながら来院される方が多くなってきました(図2)。そしてそのほとんどの方が、多数の薬剤を服用しており、歯肉が発赤、腫脹している方も珍しくありません。38年前に特別養護老人ホームで私が初めて経験した高齢者の方の口腔内と比較して、明らかに違うことは残っている歯の増加、そして歯肉の炎症が頻繁に認められることであります。我々歯科関係者は歯を残すことがもっとも重要な使命であると考え、口腔保健の実践に努めてきました。しかし、問題は歯の数ではなく、どのような状態で歯が維持されているかが重要であることが叫ばれるよ



図2

診療室に来院する患者さんの高齢化が進み、近い将来通院が困難になる方が増えると予測されます。

なっていないことが大切です。患者さんは必ず高齢化し、いくつかの病気を抱え、身体の介護を必要とし、最期を迎えるという生物としての避けられない過程を歩んでいます。これからは患者さんの将来の姿を想像すべきであり、何が患者さんにとって大切なことを考えなければならないと思います。素晴らしい

インプラント治療を社会の中で価値ある治療の一つとして実践するために、超高齢社会におけるインプラントについて考えていきたいと思います。

歯科インプラントの歴史と評価

インプラントには専門的に骨内インプラント、骨膜下インプラント、歯内骨内インプラントと呼ばれるタイプがありますが、今日、インプラントと言えばおおむね骨内インプラントを指しています。骨内インプラントの原型は、骨と直接接触するオッセオ インテグレイテッド インプラントに代表されます。そして現在インプラント体のデザインに

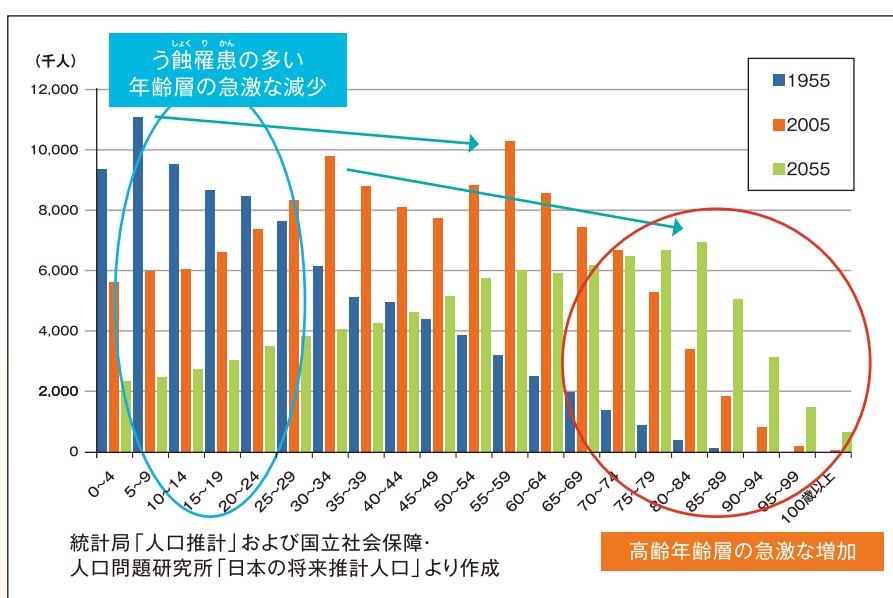


図1.各年齢群別人口の推移
我が国の高齢化は急速に進み、人口の年齢構成が様変わりしていきます。

についてはチタン製のスクリュータイプのインプラント(フィクスチャー)に集約されています。

スウェーデン王立イエボリ大学のBränemark教授が提唱したオッセオ インテグレイション(骨と一体化した状態)の確立とその後の技術進歩がインプラント治療の高い予知性の基礎となっています。1988年のNIH・コンセンサス会議以降、「臨床的に動かない」インプラントが世界中で成功とみなされるようになり、1998年のトロント会議では「患者と歯科医師の両者が満足する機能的および審美的な上部構造をよく支えるオッセオ インテグレイテッド インプラントが成功である」と合意され、世界が認めるインプラントの新しい成功基準となりました。しかしその後、インプラント周囲の炎症の有無が成功基準の一つに加えられる傾向にあり、炎症をいかに抑えられるかが学会の関心事になっています。

何より定期的な継続した管理が大切

インプラントを長持ちさせ、しっかり噛める状態に維持するには、何より日々のていねいなセルフケアが大切です。しかし自分でケアをしていても、みがき残しにより、炎症を発生させてしまう可能性がありますので、個人差がありますが定期的な(3か月から6か月に1回)歯科医師、歯科衛生士による管理が重要です。このルールを忘れると、自分の歯(天然歯)より炎症が急速に進行することがありますので、歯科医院を定期的に受診することをお勧めします。これまでインプラント治療を受けられた方で、しっかりルールを守り、セ



図3

しっかりセルフケアを行い、定期的にプロフェッショナルケアを受けられている方は、安心してインプラントをお使いになっている方が多いです(この方は78歳女性です)。

天然歯と同等かそれ以上かもしれません。インプラントの周囲の炎症が悪化するとインプラントを支えている骨に炎症が

ルフケアをしっかり行い、プロフェッショナルケアを受けられている方と治療が終わって定期的な検診を受けておられない方は、インプラントの周囲組織の健康状態に大きな開きが認められます(図3)。メインテナンスの効果は

波及し、インプラント周囲の腫れや疼痛でつらい思いを経験されることがあります。残念な結果としてインプラントを支えている骨がなくなり、除去せざるを得なくなります。

超高齢社会で起こりうる一つのケース

インプラント治療の素晴らしさを経験し、患者さんから喜びの声を聞くことが多い中で、思わぬケースに遭遇したとき、心を悩ませてしまいます。数は少ないですが超高齢社会の中で実際に経験した一つのケースをご紹介いたします。

*通院が困難になりメインテナンスが難しくなりつつある方のケース

関西でインプラントを埋入してもらいましたが老後のことを考え、娘さんが住む静岡に転居。本人のご希望により独居。スクリュー固定タイプのインプラントの上部構造(被せ物)を外し、これまでのようにきれいに清掃してほしいという希望で来院されました。几帳面にメインテナンスに通院されますが、「来られなくなったらどうなるかといつも心配しています。定期的に外してきれいにしてもらわないとすごく不安です」と訴えられます。そんなある日、定時になども診療室にいらっしゃらないので心配になり、携帯電話に連絡をしたところ、近くの交差点でうずくまっていたとのこと。その後、何事もなく来院されましたが、本人の強い希望により上部補綴物を外し、メインテナンスを行いました。本人が「通院できなくなったらどうなるか」を心配しているので、必要に応じて自宅に訪問をしますので安心してくださいと伝えたら、安どの表情を浮かべられました。このように、心身の疾病や障害のために通院が困難になるケースが増えてくると思います。

超高齢社会におけるソリューション(解決法)の提案

我が国における高齢化の波は避けられません。医療と介護についても「いつか来るだろうが、私は大丈夫、今は大丈夫」



日本歯科医師会製作『笑顔の向こうに』が第16回モナコ国際映画祭でグランプリ受賞

日本歯科医師会が製作した映画『笑顔の向こうに』が、第16回モナコ国際映画祭でグランプリを受賞しました。映画は、歯科医療の重要性や歯科衛生士・歯科技工士の仕事の大切さや成長を描いた青春感動ストーリーです。今年2月15日より全国のイオンシネマで公開されます。歯科衛生士の仕事を理解いただくために、中・高校生や保護者へ積極的にPRしていただけることを願っています。

日本歯科衛生士会 会長 武井 典子

と思っている方がほとんどです。しかし近年、これまで危惧してきた出来事が医療の現場等で起き始めています。病院のICU(集中治療室)に勤務している友人の歯科衛生士から「先生、最近ICUに入院する患者さんでインプラントを入れている人が増えています。看護師さんは気づかないのですが、歯科衛生士として何か将来が不安です」と連絡してきました。在宅医療を担っている歯科医師の一人として、インプラント治療にも出口戦略(超高齢社会における戦略・高齢者になった時の対策)が必要だと感じます(図4)。我が国の人口の高齢化を真剣に受け止め、歯科医療関係者は患者さんと共にインプラントを人生の最後まで安心して享受できる出口戦略を立てなければならぬと思います。



図4

介護を受けられる状態になっても、歯科衛生士による定期的な口腔衛生管理は非常に重要です。(開口保持器具を使い、奥歯までしっかりと歯ブラシを当てています。)

そこで大切なことをまとめてみます。

1. インプラント治療は生涯にわたるものであるという認識を患者さん、歯科医療者が共有する
2. インプラント治療のアドバンテージとリスクについてしっかりと患者さんに説明し、同意を得る
3. 術前、術中、術後、メインテナンスにおいて感染予防対策を徹底する
4. MRONJ(薬剤関連性顎骨壊死)を引き起こす恐れのある薬剤を服用する場合、必ず連絡をとるように患者さんに説明する
5. 定期的なメインテナنسケアの重要性をしっかりと説明し、同意をいただく

6. 不安なことがあつたら、必ず連絡をいただき、ホームドクターとしての関係を大切にする
7. 高齢化に伴い、より管理しやすい補綴物(被せ物)^{はてつぶつ}の形態を考えし、簡素化された補綴物(被せ物)に置き換えていく
8. 入院したり、施設等に入所する場合、連絡をいただき
9. 必要な場合、訪問診療ができる体制を構築する。それができなければ在宅歯科医療を担う歯科医療機関と連携を図る
10. 社会の中でインプラント治療は価値ある治療法であるが、継続的に管理してはじめてその価値が高まることをアピールする

終わりに

インプラント治療は歯を失った時の素晴らしい治療法の一つであり、多くの国民に自分の歯と同じように美味しいものをしっかりと食べられるという夢を現実のものにしてくれました。しかし超高齢社会の中で再びハードルを上げなければならない時が来ました。それは患者さんが高齢化し、看護や介護を受ける方々が増えてきたという現実です。そしてどのような環境になろうともインプラントを安心して使っていただけるような、手段と社会的なシステムを築くことが重要になってきました。患者さんと信頼関係を持ち、ともに将来起こりうるいろいろな可能性を話し合いながら、対策を立てていく時代になったといえます。すべては予測と予防、もしもの時の対策(リスク管理)に尽きると思います。この難題を克服したとき、日本から世界に向けて超高齢社会におけるインプラント治療のあるべき姿を発信できると確信します。

デンタルハイジーン別冊

やさしくわかる! 感染対策 実践ガイド

白砂兼光 監修／吉岡秀郎 編

必要な知識とテクニックが
多数のイラスト・写真で
まるわかり!!

感染対策の最新で、最良の
エビデンスをわかりやすく
解説した感染対策ガイド
ブックです。

■AB判／128頁／カラー ■定価(本体3,300円+税)

歯科衛生士は
感染対策の
キーパーソン!



歯科衛生士のための 訪問歯科ハンドブック

米山武義・篠原弓月 編著

＼ビギナーが知っておきたい／

訪問歯科診療の
心構え や マナー、
具体的な注意点について
ていねいに解説!

現場の歯科衛生士が経験した事例を提示し、これから始める歯科衛生士が具体的なイメージをもって取り組めるよう解説しています。

■B5判／164頁／カラー ■定価(本体4,000円+税)



ビギナーが知っておきたい、
訪問歯科の心得・知識が一冊に!

全国各地から 鳥取県歯科衛生士会

安全な食べ方を支援するための地域介護研修会



平成28年度から2年間、日本歯科衛生士会「地域歯科衛生活動事業」の助成を受け、多職種の方へ高齢者の口腔健康管理についての事業を実施してきました。本年度は高齢者の「食べ方」の危険と安全について学び、また、地域の誤嚥性肺炎を減らす安全な食べ方を支援するために『安全な食べ方を支援するための地域介護研修会』を実施しましたので報告いたします。



事業目的

高齢者の多くの方が罹患しやすい誤嚥性肺炎は、飲み込みの機能などが低下している嚥下障害の方だけでなく、食べ物の形状や形態、食べ方などでもおこります。誤嚥しやすい食べ方と安全な食べ方の違いを学び、高齢者の暮らしを「食べ方」から支援することで、地域の誤嚥性肺炎を減らし健康寿命を延伸することを目的としました。

事業内容

日 時：平成30年11月11日(日)

場 所：伯耆しあわせの郷

参加人数：43名(歯科衛生士19、看護師5、介護職14、栄養士3、歯科医師2)

内 容：

講演：「食支援をはじめよう」
～摂食障害と認知症、栄養ケアマネジメント～

講師：医療法人社団野坂歯科医院
副院長 野坂 明寛氏

実習：「トロミ剤の使い方と役割」

講師：鳥取県歯科衛生士会会长 高場 由紀美氏

(手順)

お茶のトロミ剤の稠度を変え、そのトロミの状態を確認する。

稠度を変えたトロミ剤入りお茶を各々食べ比べる。

介護用スプーン(emリードスプーン)を使用して相互に食べさせる。

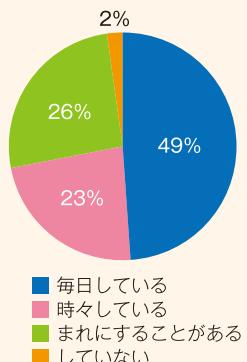
アンケート結果

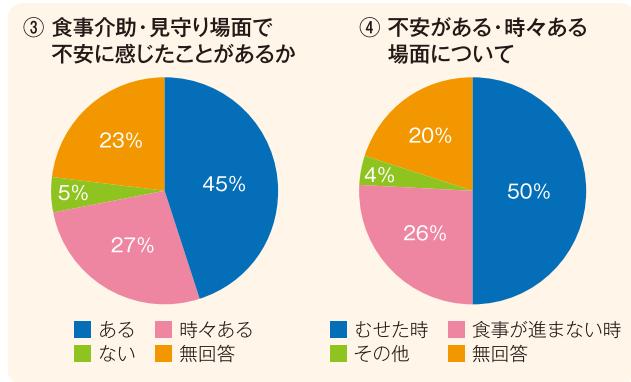
※参加者43名中40名回答(回答率93.0%)

① 職種(人)



② 食事介助・見守りについて





成果とまとめ

講演では、医療法人社団野坂歯科医院 副院長 野坂明寛氏が、「摂食嚥下の仕組みを確認理解し、摂食嚥下障害がどの部分で起こるかを見極め、その病態（障害）を把握し患者に合った食支援を行うことが重要である。そのため、食事観察（ミールラウンド）は欠かせないものであり、食支援は他職種と連携していくことが大切である。また、栄養ケアマネジメントは個々の最適な栄養ケアを行い、その実務遂行の機能や手法手順を効率よく行うためのシステムで、そのゴールは栄養状態を改善し、病態およびQOLを向上させることにある」と食支援について話されました。



実習では、本会会长高場由紀美氏の指導により、ばらつきの多い食形態のため摂食嚥下が困難という観点から、日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013による3段階のとろみを参考に、トロミ剤を入れた4種類のお茶を作り、まず自分自身で食べ比べ、その後相互で食べさせる実習を行いました。

その他アンケート結果より、グラフ②食事介助・見守りについては「毎日している・時々している」を合わせて7割の方が行ってい

ました。グラフ③食事介助・見守りで「不安に感じたことがある・時々ある」が合わせて7割でした。その場面は、グラフ④で多かったのは「むせた時」、次に「食事が進まない時」でした。「食事が進まない時」については、認知症があり拒否が強い、食思低下、口を開けない、吐き出すなどの場面等がありました。この結果で介護者の方は、日々不安を抱えながら食事介助・見守りを行っている現状があることが分かりました。また、食事介助において他職種との連携は看護師・栄養士・理学療法士が多く、食事の指導・トロミ剤について・食形態のアドバイス・姿勢・介助方法等を相談し、連携しているという結果でした。

今回の事業では、『高齢者の「食べ方」の危険と安全について



学び、また地域の誤嚥性肺炎を減らすための安全な食べ方を支援するため』を目的とした。高齢者への食支援とはどうあるべきか、それを実施していく上での一つの方法として、トロミ剤を使っての実習を行い、さまざまな稠度での摂食を実施しました。安易にトロミを付けられれば嚥下しやすい飲み物に代わると思いつがちですが、今回、さまざまな稠度の飲み物を試して、たった1gのトロミ剤の増減で喉ごしが大きく違うことを体験しました。嚥下機能が低下し始めた高齢者にとって不適切なトロミ剤の使い方は大変危険だと感じました。

人生100年の時代の到来と共に、健康寿命の延伸は喫緊の課題です。日常的な暮らしの中で重要な生活場面である食事を安全にすることの必要性を歯科衛生士の視点から発信し、今後多職種と共に地域を包括的に支えられる専門職として研鑽を重ねていきたいと思います。

（一般社団法人 鳥取県歯科衛生士会 理事 横山 多恵子）

**リステリン®史上最高峰のオールインワン
トータルケア PLUS シリーズ新登場！**

医薬部外品
薬用マウスウォッシュ
液体歯磨

NEW

LISTERINE
トータルケアゼロ プラス
ノンアルコール

リステリン®トータルケア プラス
トータルケア ゼロ プラス
1L ¥1,150 500mL ¥820

価格は2018年12月現在の標準患者価格（消費税抜き）

世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風
本社・〒605-0983京都市東山区福岡上高松町11 TEL(075)561-1112(代)
<http://www.shofu.co.jp>

SHOFU

天然歯本来の歯面を

Adonest® FINE
FINAL POLISHING CREAM
without Fluoride

アドネスト® フайн
歯面研磨材（仕上げ研磨）
ノンフッ素
ピーチフレーバー

Adonest® COARSE
DENTAL SCALING CREAM
without Fluoride

アドネスト® コース
歯面研磨材（粗研磨）
ノンフッ素
ライチフレーバー

□ホワイトニング前のクリーニングに
□補綴物装着前の清掃に
□矯正用のブラケット装着前に
Renewal

各種歯面処置前のクリーニングにご使用いただくことにより、天然歯本来の歯面を提供し、処置の効果を最大限発揮しうる環境を整えるプロケア用のペーストです。

アドネスト フайн
■仕上げ研磨材（一般的名称：歯面研磨材）
■一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X00154000023

アドネスト コース
■粗研磨材（一般的名称：歯面研磨材）
■一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X00154000023

製造販売業者
宇才製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel. 03-3400-3768(代) Fax. 03-3499-0613
お問い合わせ ☎ 0120-07-3768

ACAF1804

こうくう 回復期の口腔健康管理について

高齢者は加齢とともに噛む力や飲み込む力が衰えてきますが、適切な口腔健康管理でいつまでもお口を健康に保つことができます。

しかし、例えば脳卒中の発症などによって介護が必要な状態になると、嚥下機能や認知機能、移動、排泄、食事、更衣、洗面、入浴等の日常生活動作が低下し、誤嚥性肺炎等を引き起こしやすくなるなど、急性期、回復期、慢性期のそれぞれの場面での適切な口腔健康管理が必要となります。今回は、回復期の対応について説明します。

「回復期」とは発症から約3~6か月のからだの機能の回復を図る時期であり、病気をする以前の生活により早く安心して戻ることができるように対応する必要があります。「回復期リハビリテーション病棟」では、それぞれの疾患特性に合わせ専門的な知識・技術を備えた多職種スタッフにより、日常生活動作の改善を目的としたリハビリテーションを集中的に実施し、機能回復、早期の家庭復帰を図っています。しかし合併症のリスクはまだ残っており、例えば上体の保持・上肢の機能障害や認知力の低下などで自力での口腔清掃や入れ歯の取り扱い等が不十分のままだと口腔内環境は悪化することもあります。

では、回復期の脳卒中患者さんの口腔健康管理を行う時には、どのような点に注意をすれば良いかを説明します。口腔内の健康を保つには、セルフケアとプロフェッショナルケアの両方を取り入れることが大切です。セルフケアとは、歯ブラシや歯間ブラシなどを使って自分自身で口腔内を清潔に保つことです。一方、プロフェッショナルケアでは、歯科医師や歯科衛生士などの専門家が口の中と全身の状態を見て、状況に合わせた口腔清掃のアドバイスや歯石除去、口腔機能に対するリハビリテーションや食への支援を行います。

口腔健康管理のポイント

1) 口腔内をチェックする

口腔健康管理は口腔内の健康状態を観察する大事な機会です。痛みがあるとケアを避けるので、痛みの原因となる口内炎、欠けた歯、歯肉の腫れ、義歯による痛みなどの有無をチェックします。問題があればすみやかに歯科医師や歯科衛生士に相談してください。また、義歯を装着されている場合は外して明るいところで歯肉や粘膜等を観察します。



SUNSTAR

増えづける大人のう蝕を防ぐ!

サンスター史上最大濃度フッ素

1450ppm配合

New



大人のためのう蝕予防ハミガキ

BUTLER

バトラー デンタルケアペースト

医薬部外品 薬用ハミガキ

販売名:バトラー薬用ハミガキD

【内容量】70g 【香味】ハーブミントタイプ 【患者様希望価格】1本500円(税抜価格) *6歳未満のお子さまへのご使用はお控えください。

商品についてのご質問・ご不明な点は下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社 〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3番1号 TEL／072-682-4733 FAX／072-684-5669

⑤登録商標。BUTLERは登録商標です。

2) 介助は最小限にとどめる

障害の程度によってどの部分を介助すべきかを考えます。筋肉の衰えの予防や麻痺の改善のためには、自助具や工夫した清掃具を活用しながらできるだけ本人の残っている能力を生かすことが重要です。そして、仕上げは介護者が必要最小限のことを行いましょう。また、口の中を見られることや他人に歯をみがいてもらうことを不快に感じる方もありますので、そのような場合は無理強いをせず、「歯をみがくことは気持ち良いこと」と感じてもらえるよう配慮し、次につながるように行う必要があります。口の中が清潔でかつ口腔機能が回復することで、食べる楽しみが増え、体だけでなく心の健康にもつながります。

3) 誤嚥に注意する

嚥下機能が低下している場合には、口腔健康管理を行う時に唾液や水が肺に入り誤嚥性肺炎を引き起こす可能性があるため、体を起こすことが困難な人は、顔を横に向け枕を使ってあごを引き、水分が気管に入らないように安全な姿勢を整えてから始めるようにしましょう。

水分の使用はできるだけ控え、すぐにふきとれるよう綿棒やスポンジブラシなどを用意します。麻痺があれば麻痺側を上にして健側を下にすると良いでしょう。

口腔健康管理の基本はブラッシングです。手・指の運動機能や肘・肩の関節機能が低下している方は、歯ブラシを持ちやすくする工夫が必要です。握力が低下している方は歯ブラシの柄を持てないことが多くありますが、歯ブラシの柄にスポンジを巻きつけてグリップを太くすると使いやすくなります。歯ブラシを口元に運ぶのが困難な場合は、柄を長くし手指の機能や、握りの形状、口に当たる角度等に対応できるようにします。

- 歯ブラシの柄(持ち手)は使う人に適した大きさか、握るのか、手にはめるものか
- 歯ブラシを口元に運びやすいか
- 歯ブラシを小刻みに動かすことができるか
- 歯ブラシの操作が難しく電動式の歯ブラシを使う場合、重さは大丈夫か
- 歯みがきそのものが難しい場合には、液体歯みがきを選択する

義歯の清掃には、義歯ブラシを使いますが、要介護者の意欲を引き出し指先のリハビリのためにも、本人による義歯清掃が有効です。手に麻痺がある方の場合、片手でも入れ歯が清掃できるように義歯ブラシを工夫します。吸盤付きの義歯用洗浄ブラシは洗い場にブラシを吸盤で固定し、ブラシ部分に義歯を当てるようにして使います。ブラシ部分の形態はアーチ状になったものもあります。ぜひ試してみてください。



●自助ブラシ ザイコア・インターナショナル・インク



●自助ブラシ 株式会社 クロスフィールド

(公益社団法人日本歯科衛生士会 病院委員会)

Thinking ahead. Focused on life.

MORITA

Micromax Brite

歯科用電動式ハンドピース
マイクロマックスブライト

コードの制限から解放され、
場所を選ばずにPMTCが可能です。

※ラッチタイプ、スクリュータイプのセットがあります。

PMTCの様子を動画でご覧いただけます。

●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
販売名 マイクロマックスブライト 一般的の名称 歯科用電動式ハンドピース
医療機器認証番号 230AFBZKX00082000 医療機器の分類 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器
販売 株式会社 モリタ 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL: 06-6380-2525
東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 TEL: 03-3834-6161
お問合せ お客様相談センター 0800-222-8020(フリーコール) ※歯科医療従事者様専用
www.dental-plaza.com

厚生労働大臣許可番号 13-ユ-302400

就職も、転職・復職も。

想像以上の職場に出会える

クオキャリア DH就活フェス

2019.3.10 (土) 東京・大阪 同日開催

spring

東京会場 新宿 NSビル スカイカンファレンス

大阪会場 なんばスカイオ コンベンションホール

最新情報はWEBをチェック

クオキャリア 検索 https://www.webqua.jp

03-5927-9442 (平日11:00~18:00)

株式会社クオキャリア 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-46-3 いちご大塚ビル6F

LION

歯科用

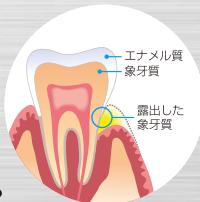
歯肉退縮により露出した象牙質とエナメル質の う蝕予防ハミガキ



医薬部外品

Check-Up rootcare

新配合のコーティング剤PCA*が、
露出した象牙質表面の
コラーゲンをコーティング。
さらに、フッ素を長く留める独自処方。



*ピロリドンカルボン酸

- フッ化物高濃度配合(1450ppmF)
- 硝酸カリウム(知覚過敏抑制成分)配合
- 塩化セチルピリジニウム(殺菌成分)配合
- 象牙質にもやさしい、研磨剤無配合ジェル
- 少量洗口に適した低発泡、低香味

● 6歳未満への使用は控えて下さい。

メーカー希望患者様向け価格／個 850円(税抜き)

ライオン歯科材株式会社
〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 TEL.03(3621)6183

ライオン歯科材 検索
<http://www.lion-dent.com>

株式会社モリタ